



# 活かそう身近な産業遺産

～先人の挑戦をひもとき未来に活かす～

2022年6月26日(日) 午後1時～午後4時50分

主催：  中部産業遺産研究会

共催：  トヨタ産業技術記念館



## 会場 トヨタ産業技術記念館 ホールA

〒451-0051 名古屋市西区則武新町4丁目1番35号

公共交通機関をご利用の場合

- ・名鉄：名古屋本線「栄生駅」下車、徒歩3分
- ・なごや観光ルートバス「メーグル」：名古屋駅バスターミナル11番のりば「なごや観光ルートバス「メーグル」乗車「トヨタ産業技術記念館」(敷地内)下車すぐ
- ・タクシー：「名古屋駅」から5分

お車をご利用の場合

- ・名古屋高速6号清須線「明道町出口」から5分程度。
  - ・名古屋高速都心環状線「丸の内出口」から10分程度。
- 無料駐車場(乗用車220台、バス10台)

後援：愛知県教育委員会・名古屋市教育委員会・産業遺産学会・日本産業技術史学会・一般社団法人 日本機械学会・一般社団法人 中部産業連盟  
公益財団法人 中部圏社会経済研究所・一般社団法人 中部経済連合会・公益社団法人 日本技術士会中部本部・名古屋工業大学ごきそ技術士会

写真：蒸気機関の煙突基礎遺構(1914年竣工)トヨタ産業技術記念館提供



名古屋を中心にした中京地区は、現在もモノづくり中部とも称されるようにモノづくりが盛んな地域です。産業遺産としては工業化が進んだ近代以降を主に対象としますが、この地域で開発・生産し広く利用されたものには、自動車・陶磁器・織物のほか、ミシン・小型映写機・ガス機器・娯楽機器など現在も身近なものが数多くあります。これらの身近にある事物に着目し、先人の経験や成果などから、これからの時代に活かせる気づきを得たいと思います。また、こうしたことを気づかせてくれるのが博物館でもあります。

今回はトヨタ産業技術記念館や豊田市近代の産業とくらし発見館などの事例を参考に、産業遺産の保存と活用について、常設展や企画展などでの考え方や具体的な取り組み状況を、学芸員の立場からも紹介いただき、意見を交えて、身近な産業遺産を活かしていくための理解を深めたいと思います。

**プログラム** 12:00 受付開始

13:00 開会

13:10～

**基調講演「トヨタ産業技術記念館における産業遺産の保存と活用  
～学芸員として調査・研究、展示・公開に取り組んだ10余年～」**  
講師 成田年秀（トヨタ産業技術記念館 主任学芸員）

**講演「公的記録、登記等から探る産業遺産の調べ方」**  
講師 杉山清一郎（会員）

15:50～

**質疑応答・パネル討議 会場からの意見交換 「身近な産業遺産発見と保存活用について」**  
コーディネーター 天野武弘（会員）  
パネリスト 小西恭子（豊田市近代の産業とくらし発見館 学芸員）  
成田年秀、杉山清一郎

16:50 閉会

## 参加費（講演報告資料集の代金を含む）

- ・一般 1,500円
  - ・中部産業遺産研究会員・後援団体関係者 1,000円
  - ・学生で資料を必要としない場合 無料  
（資料が必要な場合 500円） ※学生証要提示
- \*シンポジウムの参加費は、お申し込み後、お振り込みをお願いします。（当日受付でも支払い可能）

### 振込先

【郵便振替】口座番号：00880-2-83831  
シンポジウム「日本の技術史をみる眼」  
\*個人での振込は申込者の名前をお願いします。

## 定員

シンポジウム：100名（予定）  
\*先着順。定員になり次第締め切らせていただきます。  
\*新型コロナウイルス感染防止の観点から定員を減らす場合があります。

## お問い合わせ

- ・中部産業遺産研究会 WEB サイト  
<http://csih.sakura.ne.jp/>
- ・「日本の技術史をみる眼」開催案内  
<http://csih.sakura.ne.jp/nitigi.html>
- ・シンポジウム実行委員会事務局（八田 健一郎）  
E-mail [kenhatta@hm4.aitai.ne.jp](mailto:kenhatta@hm4.aitai.ne.jp)

## お申し込み

中部産業遺産研究会 WEB サイトの申し込みフォーム  
<http://csih.sakura.ne.jp/nitigi.html> よりお申し込みください。

\*申し込みは、郵送でも受け付けています。

### 郵送でのお申し込み先

〒470-0213 愛知県みよし市打越町九蔵釜 93  
加藤 真司 宛

\*申し込みハガキには、下記内容を記載（\*は必須）してください。

- ①氏名\*
- ②区分 一般・中部産業遺産研究会会員・学生\*
- ③所属（学生の場合は学校名）
- ④メールアドレスまたは電話番号\*  
・なお「CPD 行事参加票」の必要な方はその旨をご記載ください。

- \*参加券は発行しません。定員超過などによるお断りがなければ、当日受付までお越しください。
- \*申込書に記載の個人情報は、当シンポジウムの運営及び緊急の連絡のみに使用します。
- \*勤務先等で複数お申し込みの場合は、全員の参加者名をご記入ください。
- \*「CPD 行事参加票」はCPD制度を実施している学協会に所属の方で、必要とされる方に配布するものです。